

1 課題を抱える業務の内容

行政申請手続きは、紙媒体により申請された書類を申請受付者が確認しており、添付資料の不足や誤記等の不備の洗い出しに多くの時間を取られ、職員の多大な労力が発生している。

2 課題の詳細

行政申請に手続きにおいて、申請受付者は申請された多量の書類の確認を行い、添付資料の不足や不備などの修正点を電話などで指示し、再提出を求めている。この申請書類の確認には多大な人的労力を要している。

現在、行政申請は対面申請からオンライン申請への移行を進めており、今後は申請書類についても紙媒体からデジタル化を図り、これまで申請受付者が実施していた添付資料の不備や誤記などの提出書類の確認を自動化できないかと考えている。

3 こんな技術を求めています！

行政申請手続きに必要な提出書類を自動的にチェックできる下記のようなシステム

- ☑ 提出図面の誤記などの不備を自動判別し、正しい記載への変換とその部分を可視化できる
- ☑ 過去の指摘内容をラーニングし、スキルアップするシステム